



北海道大学 女性研究者支援室
Support Office for Female Researchers
in Hokkaido University

平成19年度文部科学省女子中高生理系進路選択支援委託事業

“理科してみよう！” Be Ambitious, 女子中高生＜女子校編＞

女子中高生理系進路選択支援・北大コンセプト

- ◎目と手を使うイベントに！
 - ・講演を聞かせるのではなく、一緒に実験する
 - ・ポスターに触れる機会を作る
- ◎興味を振り起こそう！
 - ・来るのを待たないで、こちらから出かけていく
 - ・理科嫌いをなくそう、理科好きを増やそう
- ◎参加者もスタッフも男女共同参加で！
 - ・男女に関わらず理科に興味をもってほしい
 - ・理系分野における女子の活躍を女子だけでなく男子にも伝えたい

女子には
ロールモデルを！

男子には
意識改革を！

体験型出前実験イベントの開催

- ◆さまざまな理系分野の研究実験紹介ブースを出展
- ◆女性を前面に出した大学院生・学部生・若手PDがスタッフとして主体的にイベントを企画・運営

女子中高生理系進路選択支援事業 さらに効果的な実施方法の検討

- ◆さまざまな分野から出展する体験型出前実験イベントは継続
授業内に開催して興味・関心の薄い生徒にも参加してほしい
- ◆実験イベント前後の導入とフォローアップ対話
単発イベント開催だけでは一過性効果で終わってしまう懸念
イベントで触れ・喚起された関心・意欲のアフターケアが重要
- ◆女子中高生のデリケートな気持ちに配慮した実施形態
グループで参加したい 個人で参加したい
友達と一緒に参加したい 友達に知られずに参加したい
- ◆改めて女子だけに焦点を当ててみたい→女子校で開催

『“理科してみよう！” Be Ambitious, 女子中高生＜女子校編＞』
これまでの経験・反省を活かした新企画提案へ

『“理科してみよう！” Be Ambitious, 女子中高生＜女子校編＞』実施スケジュール (平成19年9月～11月、藤女子中学・高等学校)



導入講演会 (2007年7月12日)

Webメンタリングの紹介パンフレット

Webメンタリングの特設サイト



北大女子学生を中心とした「理系応援キャラバン隊」による出前実験イベント 2007年10月17日開催



女子中高生へのさまざまな理系分野紹介とロールモデルの提示



ベルマーク運動による中学校・高等学校への理科教育支援

大学内でベルマークを集め、理科実験のために必要な機材を購入し、道内中学校・高校へ寄贈します。

学生スタッフ側は、自分も科学の担い手であることを認識する良い機会



導入講演会及び実験イベントの後にアンケート調査を行った結果・・・
理科は好きで興味があるが、数学に自信がないため理系進路選択を断念するケースが多いことが分かりました。今後、「理系進路選択における数学克服問題」が課題であると考えます。

理系進路を選択した女子生徒の数が、昨年に比べ大幅に増加しました！